

2019研修分科会開催案内

第6回 2019年12月5日（木） 13時～17時

会場：立教大学 12号館地下 第3・4会議室

テーマ：情報リテラシーと伝える技法

情報技術を身につける・伝える

大学図書館は大学の研究・教育に寄与することが本来の目的です。最終回は情報リテラシー教育を担う図書館員が身につけておくべき情報検索の技術について、一緒に学んでいきましょう。

最近の検索は、学ばなくてもある程度のことはできてしまう、できる気になってしまうことが、利用者にも図書館員にとっても落とし穴です。従って、情報検索技術をどう利用者に伝えていくかが重要です。情報リテラシー講習会を開催してもなかなか参加者が集まらない、集まる学生の数は全学の数%という経験はありませんか？そもそもなぜ情報リテラシー教育が必要か、そして、誰に・何を・どう伝えていくかを、各自が考える機会にしたいと思います。

(IAAL 高野真理子)

会場案内



池袋駅西口から徒歩8分
 (西口は東武百貨店側です。)
 地下道を通る場合、C3出口を出ると立教通りです。
 タッカー門の右手の12号館地下に直接お越しください。

情報サービス・文献提供

伊澤 和夏 氏 (NPO大学図書館支援機構)

今やインターネットが普及し、学術情報もGoogleがあれば簡単に誰でも入手することができるように思える時代、大学図書館には、より専門的なサービスが求められます。「何を」「どう使えば」、そのような要望に応えられるか、知識と経験が必要になってきます。IAALでは図書館員の実務能力を評価することを目的とした認定試験を行っており、目録系の科目以外に「情報サービス・文献提供」という科目で、利用者の求めに応じて資料を提供する能力の基準を考えています。今回はこの試験の対策講座をされている伊澤さんに、過去と現在の情報サービスの技術についてお話しいたします。また、伊澤さんは日本薬学図書館協議会や、ロー・ライブラン研究会でも活躍され、専門知識を活かした課題解決型のアクティブラーニングについても問題提起していただこうと思います。

事前課題

2019年度研修分科会のまとめを分担して全員で作成します。1人1回分を所定のパワーポイントの様式にまとめてください。研修内容の報告だけでなく、それによって学び取った点を含めてください。パワーポイントには「ノート」も記入してください。

13:00-13:10	立教大学図書館藤原事務部長ご挨拶
13:10-14:15	情報リテラシー (講演:伊澤氏)
14:15-14:30	ティーブレイク
14:30-16:00	プレゼンテーション実習
16:00-17:00	立教大学図書館案内・見学

嶋村さん、様式をメーリングリストに送ってください。

写真はGoogleフォトに置きますので、自由に使ってください(アップも可)。

<https://photos.app.goo.gl/hZf1m2RHsoqf2bin7>

提出:11月28日(木)

連絡事項

▶ 2018年度研究分科会活動報告

12月19日(木)早稲田大学 小野記念講堂にて、報告大会が開催されます。今年度は発表者だけでなく全員でこの活動報告のまとめに取り組みます。2019年度の共同制作は、この発表レジュメをもって成果物とします。

▶ 打ち上げ

第6回終了後に打ち上げ会(忘年会)をしましょう。幹事を嶋村さん、宮原さんよろしくお願ひします。(費用は割り勘・実費です。)

▶ 名札の回収

終了後に名札を回収します。忘れずに持ってきてください。

2019kenshuのMLは終了後も残しますので、これからも情報交換に活用してください!